

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年11月18日 (2010.11.18)

【公開番号】特開2010-220269(P2010-220269A)

【公開日】平成22年9月30日 (2010.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-039

【出願番号】特願2010-156320(P2010-156320)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月27日 (2010.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】映像情報受信装置、映像情報受信方法、及び映像情報送受信方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を受信して、外部へ出力する映像情報受信装置において、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信する受信手段と、

受信した前記圧縮映像情報を復号する復号手段と、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をアナログ信号として複数の出力から出力可能な第 1 の出力手段と、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をデジタル信号として出力する第 2 の出力手段と、

受信した前記複製情報によって前記第 1 の出力手段と前記第 2 の出力手段とを制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記第 1 の出力手段からのアナログ信号の出力においては、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、前記第 1 の出力手段が保護機能を有している出力からは解像度を制限することなく出力し、前記第 1 の出力手段が保護機能を有していない出力からは解像度を制限して出力し、

前記第 2 の出力手段からのデジタル信号の出力においては、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、前記第 2 の出力手段に接続された機器が保護機能に対応している場合に暗号化によって保護を行って出力することを特徴とする映像情報受信装置。

【請求項 2】

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を受信して、外部へ出力する映像情報受信方法において、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信し、

受信した前記圧縮映像情報を復号し、

復号した映像情報をアナログ信号として複数の出力から出力し、

復号した映像情報をデジタル信号として出力し、

前記アナログ信号としての出力においては、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、保護機能を有している出力からは解像度を制限することなく出力し、保護機能を有していない出力から解像度を制限して出力し、

前記デジタル信号としての出力においては、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、出力先の機器が保護機能に対応している場合に前記デジタル信号を暗号化によって保護を行って出力することを特徴とする映像情報受信方法。

【請求項 3】

圧縮映像情報を送信し受信する映像情報送受信方法において、

前記圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を送信し、

送信された前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信し、

受信した前記圧縮映像情報を復号し、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をアナログ信号として複数の出力から出力し、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をデジタル信号として出力し、

前記アナログ信号としての出力においては、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、保護機能を有している出力からは解像度を制限することなく出力し、保護機能を有していない出力から解像度を制限して出力し、

前記デジタル信号としての出力においては、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、出力先の機器が保護機能に対応している場合に前記デジタル信号を暗号化によって保護を行って出力することを特徴とする映像情報送受信方法。